

高見山

2.3sat

参加者 講師 2: 生徒 7

報告者 onishi

積雪期の登山の実践

集合08:05 近鉄・榛原駅南口(参考近鉄大阪線・鶴橋駅07:09⇒榛原駅08:00)

霧氷バス榛原駅08:15 ⇒ 08:53 高見山登山口(要予約往復\2,600)

ルート

高見山登山口 09:25~10:30 小峠10:35~11:00 杉谷平野分岐11:05~12:00 高見山
12:10~12:50 杉谷平野分岐12:55~13:30 高見杉13:45~14:30 たかすみ温泉
たかすみ温泉バス停16:00⇒16:43 榛原駅
解散 16 時50 分榛原駅(下山報告)

目的の山域・山名

高見山

国土地理院1/25000

地形図: 高見山、大豆生

昭文社: 大台ヶ原

たか み やま

高見山について

標高1248.4m 吉野郡東吉野村

美しい三角形の山容で奈良と三重の県境にそびえる高見山は、その名の通り山頂からの視界が見事です。台高山脈の雄大な山並み、眼下には鎧岳、兜岳など曽爾の山々を遠望できます。



概況

霧氷バスで移動時に、高見山の頂上付近が、白くなってるのが見えた。登山口には、地面に雪はないけど、上の方に行くと、凍ってる場所があるので、チェーンアイゼンや6本爪アイゼンがあると安心して歩ける。日中は晴れで、山頂付近でも風もほとんどなく、行動時は暖かいくらいでした。

今回は、あまり練習にならないけど、今後の積雪期の山行に向けて頑張りたいと思います。

3 (土)						
04:00	☁	-4°	20	0	5	低い
05:00	☁	-4°	20	0	5	低い
06:00	☁	-4°	20	0	5	低い
07:00	☁	-4°	20	0	5	低い
08:00	☁	-4°	20	0	5	低い
09:00	☀	-4°	10	0	5	低い
10:00	☀	-2°	0	0	5	低い
11:00	☀	-1°	0	0	5	低い
12:00	☀	1°	10	0	5	低い
13:00	☀	2°	0	0	5	低い
14:00	☀	3°	10	0	5	低い
15:00	☀	3°	20	0	5	低い
16:00	☁	2°	20	0	5	低い
17:00	☁	1°	20	0	5	低い



「霧氷」と「樹氷」の違い

空気中に含まれる水分が過冷却状態にあり吹きつけられた瞬間に凍りつき形成される氷の層が「霧氷」、
そのようにして形成される氷のうち樹木の表面に形成され美しい氷の樹を形作ったものが「樹氷」です。
「樹氷」は「霧氷」の一種であり「霧氷」のうち樹木にできたものを「樹氷」と呼んでいます。



ペース配分

登山口から、ゆっくり目で汗をかかないペースでスタートした。途中、小休止では、一枚羽織って防寒をしていたが、小峠をこえたあたりから、急登になり、天気も良かったので、汗をかくほど暑くなった。

国見岩を超えたあたりから、道がツルツルで凍っていたり道譲りや、すれ違いで、標準よりペースはダウン。

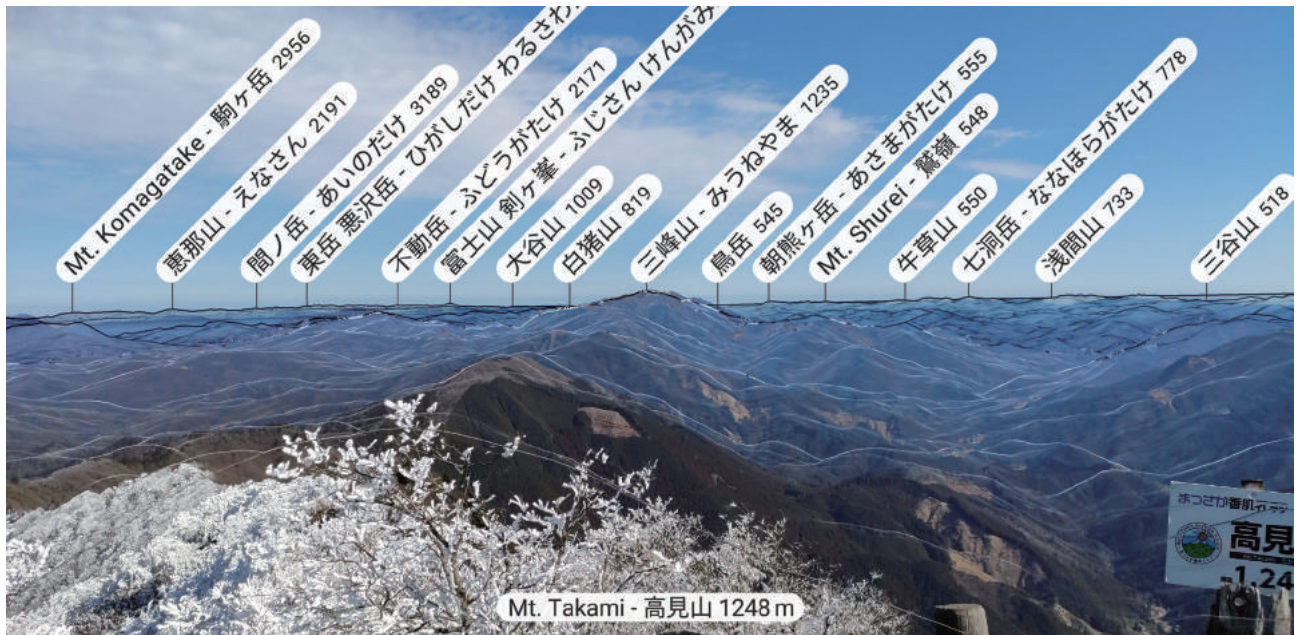
下山時は、安全の為にアイゼンを装着。取り外しも時間がかかって温泉の時間が厳しくなったので、最後はペースアップして標準の137%のペースで移動していた。



アプリでの山座同定と行動記録

先週の実技で登った三峰山が東に見える。

晴れだけど遠くの方は霞んでるので、今日は富士山が見えそうな位置には確認できず。



霧氷祭りは、期間限定のこの時期だけということもあって、登山者が多くて、時間のコントロールは難しいなと思いました。寒さや暑さの体温調整も、晴れや、降雪、雨、強風、無風と条件によって変わるので、めんどくさくてもこまめに行うのが重要だなと思いました。



装備リスト

雪があまりない状況での下山時は、ツルツルに凍って
るような路面では、トレッキングボールのキャップ
(石突)は、外して地面に突き刺す方が安全。

共同装備		個人装備（冬季日帰り用）★は任意			
ツェルト	講師	緊急連絡カード	地図、登山計画書	プレート型コンパス★	筆記用具
補助ロープ	講師	笛、レスキューミラー★、ナイフ★	防寒帽、ネックゲーター、バラクラバ等		
救急セット	講師	サングラス、ゴーグル★	レインウェア（上下）	防寒着	スパッツ（丈長）
トランシーバー	講師	手袋（予備含む） グローブリーシュ★	アイゼン（6本爪以上）	トレッキングポール （スノーバスケット付き）	ツェルト
水 1 L（共用）	生徒	着替え、タオル	医薬品、包帯・テープ★	ロールペーパー	保温水筒、カイロ★
		携帯電話、ヘッドランプ、予備バッテリー		ポリ袋	行動食、非常食

（注） 防寒着は山行時の気象に応じて柔軟に対応できるように留意する。
手袋は必ず予備を持参し、グローブリーシュなどで飛散防止に留意する。
6本爪アイゼン、チェーンスパイクは積雪量が多いときは10本爪以上を検討する。
その他、山スクールの装備による。



- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7

1. 榛原駅の霧氷バスの行列
2. 高見登山口の入り口、民家の庭みたいな道を通ります
3. 杉とヒバ?の違い
4. 熊出没注意! 1月にも出没?
5. 触るとひんやりする木
6. ヒカゲノカズラ 古語辞典によると「ヒ」は日・太陽、カゲは「光」との解説が見られる。ここでの「ヒカゲ」は日向(ひなた)の意味。
7. 山頂付近の比較。1日で状況が変わる。



4日の山頂

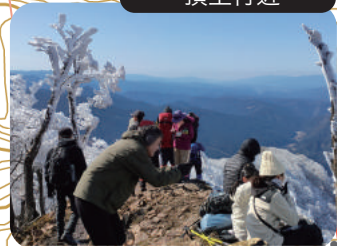
積雪期登山の実践



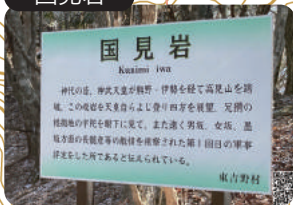
動画でもチェック!



頂上付近



国見岩



高見山

避難小屋

高見峠

小峠



杉谷隧道

